

令和2年度 学校教育自己診断の結果について【報告】

★報告の内容は下の4項目



★★★ 分析基準 ★★★

(1) 提出率	
(2) 集計結果・分析 (生徒・保護者・教職員)	* 回答欄の「そう思う」または「だいたいそう思う」の回答があったものを肯定的と捉え、逆に「あまり思わない」や「思わない」の回答を否定的と捉える。
(3) 記述回答	* 達成度を測る基準として「肯定的意見が全体の70%以上」を捉える。また、「否定的意見は全体の30%以上」を課題として捉える。
(4) まとめ	

(1)提出率

	提出数	提出率	昨年度	合計	総合・提出率
保護者	354/414人	85%	81%	530/590人	90%
教職員	176/176人	100%	99%		
生徒（高等部）	83/112人	74%	71%		

*昨年度との比較

- 保護者の提出率は、4%上がった。次年度も引き続き協力を呼びかける。
- 教職員の提出率は、100%を達成できた。引き続き自己診断の趣旨・ねらい等を踏まえながら主体的な参画を図っていく。
- 生徒の提出率は、3%上がった。次年度も引き続き協力を呼びかける。

(2) 集計結果・分析 (生徒)

このアンケートは、みなさんが勉強したり、遊んだり学校で楽しくすごせるようにするためのものです。こたえ方は、「はい」「いいえ」「わからない」と書いてあるところを○でかこんでください。

■肯定的意見90%以上 ▲肯定的意見5%以上の上昇
▽肯定的意見5%以上の下降

- 1 学校へ行くのが楽しいですか。
- 2 授業はわかりやすいですか。
- 3 学校では友だちの大切さや社会のルールについて学ぶことができますか。
- 4 先生はがんばったことをほめてくれますか。
- 5 先生はこまっているとき、たすけてくれますか。
- 6 いじめでこまっていることがあれば、先生は話を聞いてくれますか。
- 7 卒業後の進路のことでわからないことがあれば、先生は教えてくれますか。
- 8 校外学習、宿泊学習、修学旅行は楽しいですか。
- 9 給食はおいしいですか。
- 10 「八尾アスレチックフィールド」のボルダリングや芝生は楽しいですか。

	R2肯定	R2否定	R1肯定	R1否定
1	78 ▽	1	88	3
2	76	5	79	3
3	75	1	76	1
4	89 ▽	0	95	0
5	76 ▽	2	86	1
6	60	4	58	1
7	69 ▲	0	54	3
8	75 ▽	1	89	3
9	87	5	88	4
10	47	5		

- 10項目中、達成基準に達したもの(70%以上)は7項目あった。
 - ・そのうち昨年より5%以上数値が下降した項目は、1番『学校へ行くのが楽しいですか。』、4番『先生はがんばったことをほめてくれますか。』、5番『先生はこまっているとき、たすけてくれますか。』、8番『校外学習、宿泊学習、修学旅行は楽しいですか。』の4項目あった。達成基準に達しているものの、昨年度と比較して数値が下降している傾向にある。新型コロナウイルスの影響で学校での活動が制限されていることも原因の一つと考えられるが、引き続き丁寧な指導支援が必要である。また、8番『校外学習、宿泊学習、修学旅行は楽しいですか。』については、宿泊学習が中止になったり、校外学習や修学旅行がアンケート実施後の活動になったりしたことにより、答えにくいという意見もあった。
- 基準に達成しなかったものとしては、次の3項目が挙げられる。
 - ・6番『いじめでこまっていることがあれば、先生は話を聞いてくれますか。』は肯定的意見が60%という数値であるが、否定的意見は4%と低く、いじめにおける困り感を感じていないことが考えられる。
 - ・7番『卒業後の進路のことでわからないことがあれば、先生は教えてくれますか。』は肯定的意見が69%という数値であるが、昨年度から15%上昇している。また、否定的意見は0%と低く、進路のことで分からないと特に感じていない生徒もいることが考えられる。今後も進路学習や進路指導の充実を図り、生徒たちにわかりやすい発信をしていきたい。
 - ・10番『八尾アスレチックフィールド』のボルダリングや芝生は楽しいですか。』は新設した項目である。芝生の生育が悪く、アンケート実施後の使用開始となってしまったため、「わからない」の数値が45%と高い結果となってしまった。

(2) 集計結果・分析（保護者）

		R2 肯定	R2 否定	R1 肯定	R1 否定	小 肯定	小 否定	中 肯定	中 否定	高 肯定	高 否定		
児童・生徒の様子	1 学校へ行くことを楽しみにしている。	1	■90	7	88	8	94	6	89	8	85	8	
	2 授業を楽しみにしている。	2	85 ▲	9	79	11	88	6	84	10	82	11	
	3 給食を楽しみにしている。	3	89	9	86	9	88	9	91	9	85	8	
	4 学校行事（運動会・学習発表会・校外学習・宿泊学習など）を楽しみにしている。	4	87	8	86	8	83	9	89	7	89	7	
教育活動	5 『個別の教育支援計画』にもとづいた支援を行っている。	5	■93	3	■93	3	96	1	89	4	93	2	
	6 『個別の指導計画』にもとづいた指導・支援を行っている。	6	■93	2	■92	3	97	1	95	4	92	2	
	7 子どもの発達段階や課題に応じた授業を行っている。	7	■91	5	■90	6	98	0	88	8	84	7	
	8 教科学習や生活指導における教材や教具は工夫・配慮されている。	8	88	4	89	7	95	1	84	5	84	7	
	9 『学校生活の記録』『学習の記録』を通じて、学習状況や成果を適切に評価している。	9	■92 ▽	2	■97	2	97	1	86	3	93	3	
	10 検診や測定、食育活動、手洗い指導などを通じて、適切な健康教育を行っている。	10	■96	1	■93	3	96	0	96	2	94	1	
	11 避難訓練（地震、火災、不審者、通学バス）や交通安全教室などを通じて、適切な防災教育・安全教育を行っている。	11	■90	2	■93	1	91	3	86	3	94	0	
	12 体罰の防止をはじめ、児童・生徒の人権尊重にもとづいた指導・配慮を行っている。	12	83 ▲	2	75	8	83	3	81	1	84	2	
	13 いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応している。	13	72	3	73	2	66	3	73	3	80	2	
	14 あいさつや規則を守ることを通して、社会性を養う指導を行っている。	14	■93	2	■91	2	92	2	94	3	93	1	
	15 学校生活を通じて、将来の自立・社会参加に向けた教育（キャリア教育）を行っている。	15	87	4	84	5	90	2	82	7	90	2	
	16 近隣の小・中学校との交流（居住地校交流含む）、高等学校との交流の機会を設けている。	16	71 ▽	10	79	9	80	6	69	11	60	14	
	保護者との連携	17 健康に必要な情報（保健だより・食育だより）を適切に提供している。	17	■99	0	■98	1	99	0	99	0	99	0
		18 進路に関する情報（進路だよりや保護者説明会など）を適切に提供している。	18	■98	1	■96	2	98	0	97	2	97	2
		19 児童・生徒についての保護者の悩みや相談に適切に対応している。	19	■90	4	■92	4	91	2	91	4	86	7
		20 学校では、PTA活動が活発に行われている。	20	84 ▽	3	■92	2	88	2	80	3	85	3
21 学習や生活の様子など、連絡帳や学年通信、また懇談会や授業参観などを通じて知ることができる。		21	■95	4	■98	1	96	4	96	3	90	6	
教育環境その他	22 教室の掲示物やスケジュールなどの学習環境、また授業で使用する教材や内容提示の方法などが、児童・生徒の特性に応じて視覚的にわかりやすく示されている。	22	86 ▽	3	■93	3	91	2	86	2	81	6	
	23 来校時のチェック体制など、不審者への対応を適切に行っている。	23	89 ▽	3	■94	3	87	5	89	1	91	1	
	24 校内でのけがや病気に対する適切な対応ができています。	24	■94	1	■92	3	93	2	93	1	96	2	
	25 校内は清掃が行き届いている。	25	82 ▲	13	77	18	83	13	87	10	74	17	
	26 施設や設備は児童・生徒にとって安全に整備されている。	26	81 ▲	9	75	14	83	8	83	6	74	17	
	27 災害に備えて、備蓄や避難体制づくりなど取り組みを行っている。	27	85	2	87	4	89	1	80	3	85	3	
	28 楽しく運動するための環境が整備されている。	28	89	5	△	△	91	6	92	2	80	7	
	29 新型コロナウイルス感染症の対策ができています。	29	89	3	△	△	86	5	91	1	91	3	
実習	30 企業・施設・作業所等の情報を提供している。	30	■93	5	■94	5					93	5	
	31 企業実習・作業所実習の取り組み・支援が適切に行われている。	31	■90	6	■90	7					90	6	

● 31項目すべて肯定的意見が70%を超え、達成基準に達した。

● 16番の交流に関する項目の肯定的意見が8%下降した原因として、新型コロナウイルスの影響で居住地校交流が相手校から断られたり、近隣の学校との交流が減ったりしたことが考えられる。また、同じ設問に対する教員の数値より明らかに低いことについては、保護者への情報発信が少ないことも考えられるが、各学部とも交流を行っている学年が決められていることや生徒会役員に限られた交流があること等が影響していると考えられる。

● 20番のPTA活動に関する肯定的意見が8%下降した原因も、新型コロナウイルスの影響による活動の減少、縮小が考えられる。

● 22番の視覚支援に関する項目の肯定的意見は7%、23番の『来校時のチェック体制など、不審者への対応を適切に行っている。』の肯定的意見は5%下降している。「わからない」の回答が5%程度上昇していることから、学校への来校機会の減少も原因の一つと考えられる。

● 25番『校内は清掃が行き届いている。』、26番『施設や設備は児童・生徒にとって安全に整備されている。』については、肯定的意見が5%、6%上昇したものの、否定的意見は13%、9%とやや高い。昨年度に作業棟の大規模改修が行われ、各教室や廊下の環境が大きく改善された。また、行政指導により撤去された渡り廊下の屋根が再び設置されたり、破損していた遊具の改修も行われたが、プレハブ棟横の屋外トイレについての意見も複数あり、引き続き学校美化、安全整備について力を入れていきたい。

(2) 集計結果・分析（教職員）

	No.		R2 肯定 (%)	R2 否定	R1 肯定 (%)	R1 否定	小 肯定	小 否定	中 肯定	中 否定	高 肯定	高 否定
教育活動	1	『個別の教育支援計画』にもとづいた支援を行っている。	■94	6	■94	5	91	9	95	5	95	5
	2	『個別の指導計画』にもとづいた指導・支援を行っている。	■93	7	■94	5	93	7	90	10	98	2
	3	児童・生徒の発達段階や課題に応じた授業を行っている。	■94	6	■95	3	89	11	98	0	91	9
	4	教科学習や生活指導における教材や教具は、工夫・配慮している。	■96	4	■95	3	96	4	97	3	93	7
	5	『学校生活の記録』『学習の記録』を通じて、学習状況や成果を適切に評価している。	■93	7	■91	6	98	2	90	10	88	12
	6	検診や測定、食育活動、手洗い指導などを通じて、適切な健康教育を行っている。	■97	2	■93	6	98	2	97	2	95	5
	7	避難訓練（地震、火災、不審者、通学バス）や交通安全教室などを通じて、適切な防災教育・安全教育を行っている。	■95	5	■94	4	96	4	97	3	88	12
	8	体罰の防止をはじめ、児童・生徒の人権尊重にもとづいた指導・配慮・環境設定を行っている。	■91	9	■93	6	93	7	94	6	84	16
	9	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。	85	15	86	12	85	15	84	16	81	19
	10	あいさつや規則を守ることを通して、社会性を養う指導を行っている。	■92	8	■93	6	89	11	95	5	88	12
	11	学校生活を通じて、将来の自立・社会参加に向けた教育（キャリア教育）を行っている。	86	14	89	10	85	15	87	13	84	16
	12	企業実習・作業所実習の取り組み・支援を適切に行っている。	89	9	87	11	82	11	86	14	98	2
	13	近隣の小学校・中学校との交流（居住地校交流含む）、高等学校との交流の機会を設けている。	85 ▽	15	■90	9	93	7	84	16	74	26
	14	授業や特別活動等で八尾アスレチックフィールド（ボルダリング・築山・ウッドチップ）を活用している。	51	49			55	45	52	48	37	63
保護者との連携	15	健康に必要な情報（保健だより・食育だよりなど）を適切に提供している。	■98	2	■98	1	100	0	98	2	93	7
	16	進路について必要な情報（進路だよりや保護者説明会）、また企業・施設・作業所等の情報を提供している。	■96	3	■96	2	96	2	94	6	98	2
	17	児童・生徒についての保護者の悩みや相談に適切に対応している。	■96	3	■93	6	98	0	97	3	93	7
	18	学校では、PTA活動が活発に行われている。	■92	8	■94	5	95	4	92	8	84	16
	19	連絡帳や電話を通じて、保護者との連携をきめ細かく行っている。	■98	2	■96	3	100	0	98	2	98	2
	20	連絡帳や学年通信を通じて、学習予定や内容などを積極的に提供している。	■98	2	■96	3	100	0	98	2	98	2
視覚支援	21	教室の掲示物やスケジュールなどの学習環境を、児童・生徒の特性に応じて視覚的にわかりやすく示している。	■94	6	■92	6	95	5	98	2	88	12
	22	児童・生徒の特性に応じて、授業が視覚的にわかりやすくなるよう、教材や内容提示の方法などを工夫している。	■96	4	■94	5	95	4	98	2	93	7
組織マネジメント	23	校長・准校長は自らの教育理念や学校経営について、考え方を明らかにしている。	53 ▽	47	■91	9	55	46	51	49	44	56
	24	校長・准校長は学校運営にリーダーシップを発揮している。	41 ▽	59	77	21	40	60	46	54	30	70
	25	学校運営に教職員の意見が反映されている。	27 ▽	73	59	39	27	73	25	75	19	81
	26	学校運営に関する必要な情報が全体に知らされている。	47 ▽	53	75	23	49	51	40	60	37	63
	27	会議の結果が教育活動や学校運営に生かされている。	55 ▽	44	75	23	53	46	56	44	49	51
	28	日々の教育活動における問題や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場である。	62 ▽	38	76	23	69	31	59	41	56	44
	29	体罰防止等の人権尊重について、日々の教育活動に反映できるように、研修等に取り組んでいる。	83 ▽	15	89	10	86	13	84	14	74	23
	30	初任・経験の少ない教職員への、育成における取り組みは積極的である。	67 ▽	33	74	25	73	27	75	25	47	53
	31	分掌、学部、学年それぞれの連携は図られている。	65 ▽	35	72	27	78	20	60	40	49	51
	32	労働衛生環境は少しずつ改善している。	40 ▽	60	56	43	49	51	43	57	23	77
	33	勤務実態や休憩時間、教材研究や授業準備の時間など、労働条件は少しずつ改善している。	38 ▽	62	55	44	42	58	40	60	19	81
	34	学校の課題を見つけ、改善に向け取り組みを行っている。	54 ▽	46	63	36	55	45	54	46	44	56

(2) 集計結果・分析（教職員）

	No.		R2 肯定 (%)	R2 否定	R1 肯定 (%)	R1 否定	小 肯定	小 否定	中 肯定	中 否定	高 肯定	高 否定
地域連携	35	地域支援においてセンター的機能を発揮し、リーディングスタッフやコーディネーターが動きやすい体制が整っている。	83 ▽	17	88	11	84	16	89	11	70	30
	36	地域の幼稚園・保育所・小中学校・高校との連携・支援を行っている。	77 ▽	23	82	15	87	13	83	17	53	47
	37	言語聴覚士・臨床心理士・医師・子ども家庭センターなど、外部機関と連携し児童・生徒の支援を行っている。	88	12	87	11	95	5	92	8	70	30
	38	消防署や警察と連携した『児童・生徒の安全を守る』訓練は充実している。	79 ▽	21	87	11	76	22	83	17	74	26
	39	地域に開かれた研修会を行っている。			87	11						
教務	40	公文書や指導要録等の管理は十分に配慮されている。	86 ▽	12	■91	9	89	9	91	6	74	26
総務	41	施設・設備は安全面に十分配慮し、整備を行っている。	54 ▽	46	64	35	58	42	54	46	42	58
	42	学校予算は適正に編成・執行されている。	86	14	85	14	93	7	92	8	67	33
	43	PTA活動への教職員の理解・参加・協力は積極的である。	81	18	79	19	87	11	89	11	58	42
	44	個人情報の管理における校内システムは確立している。	88	12	88	11	95	5	87	13	74	26
	45	情報公開に対応するための教職員の共通理解が図られている。	76 ▽	24	85	14	78	22	81	19	58	42
	46	ICT教育の推進に必要な機器（タブレット端末など）は充実している。	51 ▽	49	58	42	53	47	49	51	49	51
	47	日々の教育活動においてICT機器（タブレット端末など）を積極的に活用している。	69	31	66	34	69	31	67	33	67	33
行事	48	八尾フェスティバルや作品展など、行事の運営が適切に行われている。	79 ▽	18	■94	6	80	18	84	10	65	35
生活安全	49	生徒指導について組織として迅速に対応できている。	82 ▽	17	89	10	89	9	75	24	81	19
	50	全校集会など児童・生徒会活動は活発である。	66 ▽	34	83	16	69	31	76	24	47	53
	51	校内外における行方不明対策や校内巡視は整備されている。	84 ▽	16	■92	7	89	11	87	13	67	33
	52	災害に備えて、備蓄や避難体制づくりなど取り組みを行っている。	87	13	■90	9	91	9	86	14	81	19
保健衛生	53	校内の清掃活動を意欲的に取り組んでいる。	73 ▲	27	66	33	78	22	73	27	60	40
	54	保健室は健康に関する相談がしやすい。	■92	7	■94	4	98	2	94	5	80	19
	55	校内でのけがや病気に対し適切な対応をしている。	■98	1	■98	0	100	0	98	0	93	5
	56	給食は子どもの実態に応じて安全に作られている。	■93	6	■92	7	95	5	97	2	86	12
支援教育	57	校内支援（ケース会議・言語聴覚士相談・臨床心理士相談・支援教育相談会及び勉強会・支援教育図書コーナーなど）が受け易い体制が整っている。	88	10	87	10	96	4	86	11	77	21
	58	校内研修を計画的に実施している。	89	10	■93	5	93	7	86	13	86	12
	59	校内研修は、専門性を高めて日々の教育活動に活かすことができる。	81	18	84	14	91	9	79	19	65	30
	60	キャリア教育発達段階表を基にした評価規準を活用している。	76	22	75	23	85	15	70	27	67	30
	61	授業づくりに活用できる教材・教具（タイムタイマーなどの支援グッズや授業記録「アーカイブ」など）を利用したことがある。	69	30	△	△	66	33	76	22	56	42
キャリア	62	進路指導に関する教職員向け研修や学習会が計画的に実施されている。	84	14	87	10	87	11	79	19	81	16
	63	卒業生のアフターケア（進路先訪問や進路変更の相談など）が行われている。	86	11	83	13	91	6	78	19	88	9
その他	64	新型コロナウイルス感染症の対策ができている。	78	21	△	△	75	25	78	21	74	23

(2) 集計結果・分析（教職員）

- 1～13番、15～22番の21項目は肯定的意見が70%を超え、達成基準に達した。
- 14番の『八尾アスレチックフィールドの活用』は、新設した項目である。臨時休業のため、授業を実施できなかったり、築山の使用がアンケート実施後となってしまったことが原因と考えられる。
- 23～34番までの「組織マネジメント」12項目ですべて、昨年度より5%以上数値が下降している。うち11項目で否定的意見が30%を超えた。校長が代わって1年目ということに加え、新型コロナウイルス対応によって教職員とのコミュニケーションの機会が十分でなかった、限られた時間の中で意思疎通がしっかり行えなかったことが原因と考えられる。25番『教職員の意見が反映されている』については、プール学習や行事に対する管理職と教職員の思いや考え方に温度差があったことが数値の低さに影響していると記述回答から読み取れる。32番『労働衛生環境』や33番『労働条件』については、新型コロナウイルスの影響で新たな業務も増え、例年との単純比較はできないが、児童生徒および教職員の増加といった本校の現状から、職員室の狭さや、特別教室の減少、個別対応や児童・生徒指導の増加の実態も数値が低い原因の一つと考えられる。
- 35番、36番、38番の地域連携の3項目で、昨年度より肯定的意見が5%以上、下降している。新型コロナウイルスの影響で地域との連携や訓練の減少・縮小などが原因と考えられる。
- 40～64番までの25項目では、41番『施設・設備』、46番『ICT機器の充実』、47番『ICT機器の活用』、50番『児童生徒会活動』、61番『授業づくりに活用できる教材・教具の利用』の5項目が70%に達せず、否定的意見が30%を超えた。『施設・整備』については、高等部の数値が特に低く、日頃から教員、生徒ともに清掃を行っているが、清掃の成果が見られないプレハブ棟（トイレ含む）の現状が大きく影響していると考えられる。屋外トイレについては、以前から改善してほしいという要望がたくさんあり、学校としても引き続き府に要請をしていく。『ICT機器の充実』、『ICT機器の活用』については、TVモニターやPCの老朽化、コード等の不足、タブレット等が気軽に使えない、ICT機器の活用に関する研修の不足等が考えられる。昨年度末に電子黒板3台、今年度には大型TV、パソコンを3台追加購入し、少しずつICT機器が増えてきている。また、GIGAスクール構想に伴う校内インフラの整備を今年度中に実施し、無線アクセスポイントが校内37か所に設置予定である。『児童生徒会活動』については、新型コロナウイルスの影響で、活動の減少・縮小が原因と考えられる。『授業づくりに活用できる教材・教具の利用』については、新設した項目である。授業記録「アーカイブ化」が進んでいない、教職員への周知不足が原因と考えられる。

(3) 記述回答まとめ

多くのご意見をいただき誠にありがとうございました。

(複数あったご意見について回答しています。)

1 施設整備に関して

○施設を安全に衛生的に整備してほしい。トイレをきれいにしてほしい。

平成30年度、および令和元年度に大規模改修が実施された場所については、各教室・廊下・トイレ等の環境は大きく改善されました。しかし、プレハブ棟（屋外トイレ含む）については改修の対象ではなく、まだまだ課題が多いのが現状です。日頃の清掃はもちろんのことではありますが、環境改善に向けて引き続き府に強く要望していきます。

○すべての教室に空調機を設置してほしい。

来年度、空調設備工事を実施予定しています。現在設置されていない特別教室への設置や、平成15年以前に設置された空調機の入れ替えを予定しています。

○夏場蚊が多いので網戸を設置してほしい。

現在、蚊取りマットや防虫スプレーで対応しているところですが、各校舎の1階教室等、夏場蚊の多い場所への対応を徹底していきます。

2 学校行事に関して

○授業や給食の様子をもっと見たい。行事を縮小するだけでなく、違った形で工夫して実施してほしい。

新型コロナウイルスの影響により、今年度に関しては大阪府教育庁の対策マニュアルに沿って検討を重ね、八尾フェスティバルや分散型の授業参観を実施いたしました。来年度についても、学校での児童・生徒の様子を見ていただける機会を検討してまいります。

○来校や行事の際、校内駐車をできるようにしてほしい。

校内駐車につきましては、子どもたちの安全確保、学習及び活動機会の確保を第一に考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

3 教育活動に関して

○学校や授業の様子がよくわからない。学年だよりの回数を増やしてほしい。

子どもたちの日々の様子については、できる限り詳しく伝えるようにしておりますが、連絡帳や学年だより等を通してさらに工夫・努力をしてまいります。

(4) まとめ

1. 今年度の自己診断アンケートについて、生徒（高）・保護者・教職員の提出率が昨年度と比較し、ともに数値が上昇した。
次年度も提出の協力についてこまめに呼びかけを行い、より多くのご意見をいただけるよう働きかけたい。

2. 今年度『生徒（高）向け』の10項目中7項目が達成基準に達し、『保護者向け』については、31項目すべての項目が達成基準に達した。また、『教職員向け』については、63項目中46項目が達成基準に達した。

『生徒（高）向け』については、昨年度と比較して全体的に数値が下降している傾向にある。新型コロナウイルスの影響で学校での活動が制限されていることも原因の一つと考えられるが、引き続き丁寧な指導支援が必要である。

『保護者向け』については、数値が下降した項目もあるが、概ね昨年度と変わらない結果であった。下降した項目（地域の学校との交流やPTA活動等）の原因としては、新型コロナウイルスの影響による活動の減少や縮小が考えられる。校内清掃や施設整備の項目は数値が大きく上昇した。平成30年度、および令和元年度と続けて実施した大規模改修や日頃の児童・生徒や教職員の清掃活動の成果であると考えられる。

『教職員向け』については、組織マネジメントの12項目すべて数値が下降している。新型コロナウイルス対応による新たな業務等で、教職員の多忙感も大きかった。また、大阪府教育委員会からの通知や指示で動かざるを得ない状況も、教職員の不安や戸惑いに繋がったと考えられる。管理職と教職員とのコミュニケーションの機会を十分に設け、意思疎通をしっかりと行っていくことが大切である。ICT機器の充実・活用についての項目は昨年度と同様に数値が低い。機器の老朽化や数の不足に加え、ICT機器の活用に関する研修の不足も考えられる。GIGAスクール構想に伴う校内インフラの整備を今年度中に実施し、無線アクセスポイントを校内37か所に設置予定である。児童・生徒や教職員がICT機器を積極的に活用できるよう早急な対応を行っていきたい。

3. 学校教育自己診断アンケートの結果（記述回答を含む）を全職員で確認し、各部署で検討を行い、次年度に向け改善を図っていきたい。